(評価者:科学委員会)

モニタリング項目	No. 24 年次報告書作成による事業実施状況の把握
モニタリング実施主体	環境省釧路自然環境事務所、林野庁北海道森林管理局、北海道、知床世界自然遺産地域科学委員会
対応する評価項目	Ⅲ. 遺産登録時の生物多様性が維持されていること。 Ⅳ. レクリエーション利用等の人為的活動と自然環境保全が両立されていること。
モニタリング手法	関係機関、各種団体による事業実施状況等の把握。
評価指標	関係機関、各種団体による事業実施状況
評価基準	参考資料(基準なし)
評 価	□評価基準に適合
	□改善□現状維持 □悪化
今後の方針	

※「今後の方針」には、評価を踏まえた対応方針(例:現状のモニタリングを継続、モニタリング項目 の追加、〇〇事業の実施 等)を記載

<調査・モニタリングの手法>

環境省、林野庁、北海道が平成 27 年度に実施した事業を知床世界自然遺産地域年次報告書としてとりま とめる。

<調査・モニタリングの結果>

「平成27年度 知床世界自然遺産地域年次報告書」を現在作成中。